帯広市からのお知らせ　8月

Information

　申し込み方法などの記載がない場合は、参加無料ですので当日会場へ直接お越しください。
　詳細は、各問い合わせ先に確認してください。（施設ごとに業務時間が異なります）

募　集

受賞候補者を推薦してください

問各申込期間内に、推薦書を直接または郵送で各問い合わせ先（〒080-8670西５条南７丁目１番地）へ。
　推薦書は問い合わせ先で配布しているほか、市ホームページからダウンロード可能。

◆帯広市文化賞・文化奨励賞・文化活動功労賞
　市の文化向上・発展に寄与し、特に功労が顕著な個人や団体。
対市内在住の個人または市内に事務所がある団体
申込期間８月１日㈯～31日㈪
問生涯学習文化課（市庁舎８階、☎65・4209）
市ホームページID.1005202

◆帯広市スポーツ賞・スポーツ奨励賞
　市のスポーツ振興に貢献した人や、スポーツ大会などで優秀な成績を収めた個人や団体。
申込期間８月３日㈪～９月７日㈪
問スポーツ課（市庁舎８階、☎65・4210）
市ホームページID.1005459

令和９年度採用帯広市職員を募集（２期日程）

　令和９年４月１日採用予定の総合職の職員を募集。申し込みの前に、必ず試験案内で受験資格と申し込み方法を確認してください（年齢によって受験要件が異なります）。
試験案内は７月24日㈮から総合案内（市庁舎１階）と人事課で配布のほか、市ホームページに掲載。
試験区分総合職（事務、福祉、ICT、土木、建築、保健師の６区分を予定）、障害のある人は、各職種の障害者区分として申し込みが可能。
申込期間７月30日㈭～８月12日㈬
問人事課（市庁舎５階、☎65・4108）

「とかちジュニア文芸」第17号作品を募集

　小説・シナリオ・童話・詩・短歌・俳句の作品と、「読書」をテーマにした表紙絵を募集。
対管内在住で通勤・通学している小学生～18歳までの人
申問７月20日㈷～10月10日㈯までに、直接または郵送で図書館（〒080・0012西２条南14丁目３番地、☎22・4700）へ。
　応募要項は図書館で配布しているほか、図書館ホームページにも掲載。

大分市姉妹都市締結60周年記念事業訪問団員を募集

　大分市に派遣する訪問団員を募集。費用など詳細は市ホームページを確認してください。
対市内在住の18歳以上（高校生を除く）
日11月６日㈮～９日㈪
定抽選３人程度
申７月28日㈫～８月28日㈮までに、市ホームページ内のWEBフォームから申し込み。
問観光交流課（市庁舎７階、☎65・4133）

児童会館理科クラブ員を募集

対管内在住の小学４～６年生
日９月～翌年２月までの土曜日、全10回
定抽選44人
￥3300円（保険料を含む）
場申問８月２日㈰までに、市ホームページ内のWEBフォームから申し込み、もしくは直接または電話で児童会館（緑ケ丘２、☎24・2434）へ。
市ホームページID.1018163

清掃ボランティア「エコフレンズ」を募集

　約4000人が道路や公園など公共スペースで清掃活動を行っています。登録者には、専用のごみ袋30枚をお渡しします。登録は、環境課、川西支所（川西町西２線）、大正支所（大正本町西１）、清掃事業課（西24北４）で受け付けています。
問環境課（市庁舎６階、☎65・4135）
市ホームページID.1003707

イベント・講座

児童会館のイベント

場申問各申込期間内に、直接または電話で児童会館（緑ケ丘２、☎24・2434）へ。

◆親子囲碁入門教室
　申し込み不要。
対小・中学生と保護者
日８月９日㈰、10時～12時

◆親子科学実験教室「火山ふんかのひみつ」
　なぜ火山が噴火するのかを実験を通して学ぶ。
対小学生以上と保護者
日８月16日㈰、①10時～11時、②13時15分～14時15分
定先着10組（最大20人）
申込期間８月２日㈰～16日㈰

◆星の観察会「月と夏の大三角を探してみよう」
　①正面玄関前駐車場→天文台、②天文台→正面玄関前駐車場、③正面玄関前駐車場の３コース。
日８月21日㈮、19時～20時15分
定①②各先着25人、③先着40人
申８月７日㈮～21日㈮

◆きらきら人形劇場
　申し込み不要。
対幼児～小学生と保護者
日８月22日㈯、14時～14時40分

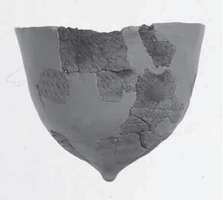
◆親子おもしろ教室「紙コップロケットをとばそう」
　紙コップと輪ゴムを使って、紙コップロケットを飛ばす。
対幼児～中学生。小学２年生以下は保護者同伴
日８月22日㈯、①９時30分～10時15分、②10時30分～11時15分
定各先着10組（最大20人）
申込期間８月８日㈯～21日㈮

◆第39回「帯広市野草園の花作品展」
　野草園に咲く野草や樹木の写真、絵手紙を展示。申し込み不要。
日８月24日㈪～28日㈮、９時～17時（最終日は16時30分まで）
場市民ホール（市庁舎１階）

百年記念館のイベント

場問百年記念館（緑ケ丘２、☎24・5352）
休館日月曜日（祝日は開館）、祝日の翌日（土・日曜日は開館）

◆特別企画展「十勝・帯広くらしと食べものの時空間」
　「食」をテーマに、考古・アイヌ文化・歴史・民族・美術・野生生物など、所蔵資料を横断的に展示し、地域の営みを紹介する。
日８月１日㈯～９月23日㈷、９時～17時（最終入場は16時30分）


北海道最古の土器

◆合唱団OTONOWA夏の夜のロビーコンサート
　帯広三条高校の関係者で結成された合唱団と、KYOEI BROTHERS（キョウエイ ブラザーズ）の共演。
日８月９日㈰、18時～19時30分（17時30分開場）

◆前期陶芸講座修了作品展
日８月18日㈫～25日㈫、９時30分～15時30分（初日は12時から、最終日は11時まで）

◆博物館講座「自然科学で探る十勝地方・先史文化の食べもの」
　近年注目を集めている土器に付着したお焦げの科学分析から、先史文化の食生活を考える。
講師國木田大氏（北海道大学准教授）
日８月22日㈯、14時～16時
定先着50人
申８月11日㈷～21日㈮までに、電話で百年記念館へ。

第17回図書館まつり

　図書館でボランティア活動をしている「帯広図書館友の会」主催のイベント。詳細は、図書館のホームページを確認してください。
日８月30日㈰、10時～14時30分
場問図書館（西２南14、☎22・4700）

図書館のおススメ

『謎の香りはパン屋から』
著　者：土屋うさぎ
出版社：宝島社

　小さなパン屋さんでアルバイトをする大学１年生の小春が、一緒に働く友人や、お店に訪れる人々の日常に潜むちょっとした謎や悩みを少しずつ解き明かしていく、ほのぼのとした日常系ミステリー。
　大人から子どもまでどの年代にも読みやすく、コーヒーやパンと一緒に自分時間を過ごすのにぴったりの一冊です。

問い合わせ　図書館（西２南14、☎22・4700）

データで知る帯広　**６月末の人口と世帯数**　人口▶158,643人（前月比＋84人）男▶75,631人　女▶83,012人　世帯▶90,468世帯（前月比＋62世帯）
６月の火災発生件数　３件（前月比±０件）　**６月の家庭ごみ排出量**　ごみ量▶2,169t（前年同月比＋37t）資源ごみ（Sの日）量▶602t（前年同月比＋４t）

スポーツ教室についてのお知らせ

７月21日㈫から予約受付を開始する教室一覧です。

各教室の開催時間、定員、費用などの詳細は各施設に問い合わせるか、文化スポーツ振興財団のホームページ、または総合案内（市庁舎１階）、各スポーツ施設、各コミセンに配置している生涯学習情報誌「まなびや」を確認してください。

申し込み方法（各教室の定員を超えた場合は抽選となります）

①ホームページから…希望の教室を選択し、申し込みフォームから送信
HP https://obihiro-foundation.jp/

②直接申し込み………返信用はがきを各施設に持参

※連続講座は祝日が含まれる場合、開催曜日が変更になる週があります。

会場	日程：回数	講座名	対象者	申込期限
帯広の森市民プール	８/31㈪～10/５㈪の月曜日：全５回	おやこ水泳教室（３回目）	１歳（歩ける幼児）～３歳児と保護者	８月10日㈪
	８/31㈪～10/５㈪の月曜日：全５回	ベビースイミング（３回目）	６カ月～１歳６カ月までの乳幼児と保護者	８月10日㈪
	８/26㈬～10/21㈬の水曜日：全８回	チャレンジ☆スイミング（２回目）	16歳以上	８月10日㈪
	９/14㈪～11/30㈪の月曜日：全10回	夜ヨガ（２回目）	16歳以上	８月24日㈪
帯広の森体育館	10/３㈯	音楽＆リズムであそぼう②（１・２歳児）	令和７年11月１日～令和８年９月30日生まれの乳幼児と保護者	９月15日㈫
	10/３㈯	体力測定会	50歳以上	10月３日㈯（先着20人）
	10/７㈬～11/25㈬の水曜日：全８回	キッズバレエ教室（リトルバレリーナクラス）②	小学１～３年生	９月15日㈫
	10/８㈭～11/12㈭の木曜日：全６回	キッズバレエ教室（エンジェルクラス）②	幼稚園・保育所の年中・年長の幼児	９月15日㈫
	10/９㈮～11/13㈮の金曜日：全５回	脳活トレーニング②	50歳以上	各開催日（各先着20人）
市民活動交流センター（問い合わせは帯広の森体育館へ）	10/６㈫	みんなで楽しく！リトミック（０歳児コース）	令和７年11月１日～令和８年９月30日生まれの乳幼児と保護者	９月15日㈫

場問 帯広の森市民プール（南町南７線56、☎47・3630）
帯広の森体育館（南町南７線56、☎48・8912）
市民活動交流センター（西４南９、北海道新聞社帯広ビル１階）

市民大学講座

場 第15、16、17集はとかちプラザ（西４南13）、第14集は帯広畜産大学（稲田町西２線11）、第18集はソネビル（西６南６）、第19集はおびひろ動物園（緑ヶ丘２）集合

申問 第19集を除く会場受講の場合は、各開催日の前日まで（土・日曜日、祝日を除く。第14集は７月28日㈫まで）に市ホームページから申し込み、または直接もしくは電話で生涯学習文化課（市庁舎８階、☎65・4192）へ。第18集でZoom（ズーム）受講の場合は、８月14日㈮までに市ホームページから申し込み。

※第19集の申し込み方法は、市ホームページを確認してください。

※未就学児（２歳以上）の託児希望は、とかちプラザが会場の場合は各開催日の１週間前まで、第18集は８月４日㈫までに申し込み。

市ホームページID.1006968

講座名	講師（役職）	日時	定員（備考）
第14集【帯広畜産大学連携】ちくさんぽ～ちくだいエゾリス観察会～	浅利 裕伸 氏（帯広畜産大学 准教授）	８月４日㈫ ８時30分～10時（小雨決行）	先着30人（小学生以下は保護者同伴）
第15集 十勝地方の防災と気象について	佐藤 直喜 氏（気象庁 帯広測候所 統括予報官）	８月５日㈬ 14時30分～16時	先着50人
第16集【明治】チーズを知りチーズに親しむ	中村 仁美 氏（株式会社明治 北日本支社 札幌オフィス 企画部 ダイレクトリレーション二課所属）	８月７日㈮ 10時～11時30分	先着50人（試食あり。乳成分が含まれます）
第17集 はじめての生成AI・もっと使える生成AI～暮らしに役立つAI活用術～	佐々木 俊輔 氏（株式会社 F.E.F 代表取締役／生成AI講師）	８月８日㈯ 14時～16時	先着50人
第18集【男女共同参画講座】あたりまえをアップデート～誰もが生きやすい社会を目指すために～	中谷 衣里 氏（NPO法人北海道レインボー・リソースセンターL-Port（エルポート）代表理事）	８月18日㈫ 14時～15時30分	先着40人（Zoom配信あり）
第19集【帯広畜産大学連携】モモンガってなんだ？夕暮れモモンガ観察会	浅利 裕伸 氏（帯広畜産大学 准教授）	８月22日㈯ 17時30分～19時30分（小雨決行）	抽選30人（中学生以下は保護者同伴）

動物園のイベント・講座

申 各申込期間内に市ホームページ内のWEB（ウェブ）フォームから申し込み。郵便はがきで申し込む場合は、記載事項を市ホームページで確認するか、問い合わせください。

場問 動物園（〒080・0846緑ケ丘２番地、☎24・2437）

◆十勝管内高校写真部写真展「高校生から見た動物たち」

管内の高校写真部部員が撮影した写真を展示する。

日 11月３日㈷まで、９時～16時30分（10月～11月は９時30分～16時まで）

◆おびZoo（ズー）寺子屋アムールトラ編

飼育員のガイドを聞きながら、アムールトラの生態を学ぶ。

対 小学生以上推奨。小学生以下は保護者同伴

日 ９月５日㈯、13時30分～14時30分

定 抽選20人

申込期間 ８月６日㈭～20日㈭

市ホームページID.1005290

◆親子で飼育体験

掃除・エサやり・観察を通じて飼育員の世界をのぞく。

対 小学１～３年生と保護者

日 ９月13日㈰、10時30分～12時

定 抽選４組（１組２人まで、初回優先）

申込期間 ８月13日㈭～27日㈭

市ホームページID.1005291

世界の文化体験（モンゴル）

世界の文化を体験しながら学び、外国人と気軽に交流できるイベント。

今回はアリウナさん（モンゴル出身）が、モンゴル書道とシャガイ（モンゴルの伝統的な遊び）を紹介。また、スーテーツァイ（モンゴル風塩ミルクティー）を試飲します。

日 ８月８日㈯、10時～12時

場問 森の交流館・十勝（西20南６、☎34・0122）

消費者問題の無料弁護士相談会

契約トラブルなどの消費者問題に、弁護士が無料で相談に応じる。

対 市民

日 ８月21日㈮、13時30分～15時

定 先着３人（１人30分）

場申問 ８月13日㈭までに、直接または電話で帯広市消費生活アドバイスセンター（西４南13、とかちプラザ内、☎22・8393）へ。

担当課 商業労働課

救命講習

心肺蘇生法やAEDの使い方、気道異物除去、止血法を習得する講習。

対 市内在住または勤務地が市内の人

定 電話で問い合わせください

申問 各申込期限までにWEB（ウェブ）フォームから申し込み、もしくは直接または電話で帯広消防署救急課（西６南６、消防庁舎１階、☎26・9132）へ。

◆普通救命講習Ⅰ

主に成人に対する救命処置。

日 ①８月７日㈮、②23日㈰、いずれも13時30分～16時30分、応急手当WEB講習受講者は14時30分～16時30分

場 ①消防庁舎（西６南６）、②柏林台出張所（柏林台西町２）

申込期限 ①８月１日㈯、②16日㈰

◆実技救命講習Ⅰ

実技を主体とした講習。

対 応急手当WEB講習受講者

日 ８月19日㈬、13時30分～15時30分

場 南出張所（西17南41）

申込期限 ８月12日㈬

赤十字講習

申問 各申込期限までに、直接または電話で地域福祉課（市庁舎３階、☎65・4146）へ。

◆救急法基礎講習

手当ての基本、人口呼吸・胸骨圧迫の方法などを学ぶ。

対 15歳以上

日 ８月29日㈯、９時～13時

場 帯広の森市民プール（南町南７線56）

定 先着20人程度

¥ 1500円

申込期限 ８月19日㈬

◆救急救命講習

AEDを用いた電気ショック、胸骨圧迫、人工呼吸の技術のほか、女性にAEDを使用する際の注意点・対応を学ぶ。

対 中学３年生以上

日 ８月30日㈰、９時30分～12時30分

場 グリーンプラザ（公園東町３）

定 先着30人

申込期限 ８月27日㈭

◆水上安全法救助員Ⅰ養成講習

泳ぎの基本や溺れた人の救助、応急手当ての方法などを学ぶ。

対 救急法基礎講習修了証を有し、一定の泳力を有する人

日 ８月29日㈯、14時～19時、30日㈰、９時～19時、９月５日㈯、13時～19時、全３回

場 帯広の森市民プール（南町南７線56）

定 先着20人程度

¥ 700円

申込期限 ８月19日㈬

毎月勤労統計調査特別調査にご協力ください　７月から９月にかけて、労働者の雇用の実態を明らかにするための国による調査が実施されます。対象となる事業所には、統計調査員が訪問しますので、ご協力をお願いします。問 北海道総合政策部計画局統計課労働統計係（☎011・204・5146）**担当課** 総務課

都市農村交流センター サラダ館のイベント

対子どもと保護者
場申問各申込期限までに、直接または電話で都市農村交流センターサラダ館（西22南6、☎36・8095）へ。

◆親子ジャガイモ収穫体験
日9月5日(土)～27日(日)までの土・日曜日、いずれも10時集合
定各日先着5組
¥1組500円（子ども1人追加につき別途300円）
申込期限各開催日の2日前まで
市ホームページID.1017463

◆たっぷりトマトの手作りピザ体験会
野菜を収穫してピザを作る。ピザの実食、野菜のお土産あり。
日8月22日(土)、10時30分～12時30分
定先着6組
¥1組1500円（ピザ1枚追加につき別途700円）
申込期限8月15日(土)
市ホームページID.1023773

ソーセージ・チーズ作り体験研修

地場産の生乳や肉を使った加工方法を学ぶ。
場申問8月1日(土)から各申込期限までに、電話で帯広市畜産物加工研修センター（八千代町西4線、☎60・2514）へ。
市ホームページID.1021763

◆チーズ教室（約1キログラム）
日①8月15日(土)、②22日(土)、③29日(土)、④9月5日(土)、いずれも10時～12時、翌日中に受け取りが必要
定各先着8人　¥各3000円
申込期限①8月8日(土)、②15日(土)、③22日(土)、④29日(土)

◆ソーセージ教室（約750グラム）
日①8月23日(日)、②9月13日(日)、いずれも10時～14時
定各先着10人　¥各2000円
申込期限①8月16日(日)、②9月6日(日)

とかち大平原交流センター 夕市開催のお知らせ

地元生産者が新鮮な農産物を販売する「夕市」を開催中。
日10月1日(木)までの木曜日、16時～16時30分（8月13日(木)はお休み、売り切れ次第終了）
場問とかち大平原交流センター（川西町基線61、☎53・4780）
市ホームページID.1008628

めざせレア！ゲームで森の素材を集めて木のアイテムをつくろう！

森について楽しく学ぶゲームを体験し、集めた素材で工作をする。
対小学生以上推奨
日8月5日(水)、10時～15時
場申当日に、児童会館（緑ケ丘2）で受け付ける。
問農村振興課（市庁舎7階、☎65・4173）
市ホームページID.1024117

平和の大切さを考える催し

問市民活動課（〒080・8670西5条南7丁目1番地、市庁舎3階、☎65・4130、F23・0156、✉active@city.obihiro.hokkaido.jp）

◆語り継ぐ核兵器廃絶・平和展
日7月30日(木)～8月6日(木)、10時～20時（初日は12時から、最終日は15時まで）
場図書館（西2南14、☎22・4700）

◆おびひろ平原まつり平和ブース
パネル展。
日8月14日(金)～15日(土)、10時～15時
場おびひろ平原まつり会場（西2南11）

◆平和コンサート
地元高校生らによる作品朗読と演奏。
日8月14日(金)、13時～16時（予定）
場おびひろ平原まつり会場（広小路）

◆語り部の会
広島市から講師を迎え、被爆体験を伝える講話を開催。
日9月26日(土)、①10時～11時、②13時30分～14時30分
場市庁舎10階第5A・B会議室

◆平和の作品（絵・詩）募集
対市内在住の幼児、小・中学生
申9月4日(金)までに、直接または郵送、ファクス、Eメールで市民活動課へ。
市ホームページID.1003546

帯広の森・はぐくーむのイベント

場申問7月25日(土)～各開催日の前日までに、WEB（ウェブ）フォームから申し込み、もしくは直接または電話で帯広の森・はぐくーむ（南町南9線49、☎66・6200）へ。小学生以下は保護者同伴。

◆四季の森めぐり～夜の森～
日8月15日(土)、19時～20時30分
定先着20人

◆意外と知らない森のネズミ講座
講師照内歩氏（帯広畜産大学大学院生）
日8月23日(日)、9時30分～12時
定先着15人

◆森の寺子屋～虫の巻～
対小学生（保護者同伴不要）
日9月6日(日)、10時～15時
定先着15人　¥200円

観葉植物のハイドロカルチャー講座

ハイドロボール（人工の土）を使い、寄せ植えを作る。
日9月12日(土)、10時～12時
場みどりと花のセンター（緑ケ丘2）
定先着15人　¥2000円
申問8月13日(木)～23日(日)までに、電話でみどりと花のセンター（緑ケ丘2、☎21・3172）へ。

教育・子育て

こども課からのお知らせ

問こども課（市庁舎3階、☎65・4160）

◆子ども医療費助成制度
子どもの医療費を一部助成。所得制限なし。受給中の人には、新しい受給者証を7月下旬に交付（申請不要）。
子どもが生まれたり、転入した場合や、受給者証の交付を受けていない人は申請が必要。詳細は、市ホームページを確認するか問い合わせください。
対15歳（中学校卒業前）までの子ども
市ホームページID.1004588

◆ひとり親家庭などへの支援
・ひとり親家庭等医療費助成制度
ひとり親家庭などの医療費を一部助成。所得制限あり。扶養親族などの数で所得制限限度額が異なる。
受給中の人には、新しい受給者証を7月下旬に交付（申請不要）。
対▶配偶者と死別または離別、生死不明、障害（障害年金1級程度）の場合などの父または母▶未婚の父または母▶ひとり親家庭の児童▶両親が行方不明などで養育者に扶養されている児童（養育者は助成対象外）

・児童扶養手当
父母の離婚や死亡、父または母が一定程度の障害の状態などの支給要件に該当する児童（18歳に達した年度末までの人または20歳未満で一定程度の障害の状態にある人）を監護する母、監護しかつ生計を同じくする父、または父母以外の養育者へ手当を支給。

・「相談窓口」（要電話予約）
母子・父子自立支援員と就業支援専門員が、ひとり親家庭などのさまざまな相談に応じる。
来庁が難しい場合は、Eメール（one_step@city.obihiro.hokkaido.jp）での相談も可能。
日平日、9時15分～17時30分（年末年始を除く）
場こども課
市ホームページID.1004594

ほんわかファミリー教室

対市内在住の令和8年12月に初出産予定の夫婦
日8月22日(土)、13時30分～15時30分
申8月19日(水)までに、「子育てアプリおびモ」から申し込み。
場問健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9722）

ママと赤ちゃんの相談会

各テーマで講話を行い、個別の相談に応じる。
対妊婦または0歳児と保護者。❷は1歳以上の兄姉も参加可能。
申各開催日の前日まで（土・日曜日、祝日を除く）に、直接または電話で各開催施設へ。
問健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9722）
市ホームページID.1004573

❶もぐもぐ食事講座
妊娠中の食事のポイントや離乳食の始め方・進め方など。
日8月25日(火)、10時～11時10分
場地域子育て支援センターつばさ（西22南3、☎41・6800）

❷わくわく母乳講座
妊娠中から知っておきたい母乳育児のほか、産後の授乳の悩み相談など。
日8月28日(金)、10時～11時10分
場保健福祉センター

❸歯っぴい講座
妊婦と乳幼児の歯の健康について。
日9月8日(火)、10時～11時10分
場地域子育て支援センターつばさ（西22南3、☎41・6800）

健康・福祉

健康度アップチャレンジ

食事や運動の目標を設定し、3カ月間、自宅で生活習慣の改善に取り組むプログラムです。詳細は市ホームページをご覧ください。
対18歳以上の市民
問国保課（市庁舎1階、☎65・4138）
市ホームページID.1008916

健康相談

対市内在住の18歳以上
日①8月10日(月)、②26日(水)、いずれも9時30分～11時30分、13時30分～15時30分（1人60分程度）
場申問各開催日の前日までに、電話で健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721）へ。
市ホームページID.1004850

エキノコックス症検診のお知らせ

採血による血清反応検査を行う。結果は約4週間後に通知。
対小学校3年生以上の市民のうち、過去5年間受診していない人
日8月3日(月)、13時30分～14時
¥300円（中学生以下無料）
場問健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9720）
市ホームページID.1004868

広報おびひろの感想を聞かせてください　よりよい広報紙にするために「こうした方が読みやすい」など皆さんの感想をお聞かせください。
問広報広聴課（市庁舎3階、☎65・4109）

北海道対がん協会のお知らせ

申問北海道対がん協会釧路がん検診センター帯広出張所（東８南13、保健福祉センター内、☎27・2345）
担当課健康推進課

◆巡回バスによる肺がん・結核検診（胸部X線検査）

電話での事前予約も可能ですが、当日、直接健診バスに来場も可能。
対15歳以上の帯広市民
日場▶**ダイイチ啓北店**（西12北４）、８月６日㈭▶**WOW店**（西４南29）、８月７日㈮▶**大空会館**（大空町12）、８月20日㈭▶**保健福祉センター**、８月21日㈮、いずれも12時30分～13時30分
¥400円（39歳以下の人、国保加入者など一部の人は無料）
市ホームページID.1006484

◆ランチ＆運動教室

生活習慣病予防のための食事と栄養学習、手軽な運動をセットで体験できる教室。
対特定健診、がん検診申込者
日９月16日㈬、12時～13時30分
場西帯広コミセン（西23南２）
定先着12人
申９月４日㈮までに、電話で申し込み。
市ホームページID. 1004846

帯広市生活援助員養成研修

日常生活に支援が必要な高齢者の人などへ、掃除や洗濯などの生活援助を行う「生活援助員」を養成します。受講中の託児は応相談。
対生活援助員として働いてみたい人、てだすけサービス事業所への就職を希望または予定している人など
日８月29日㈯～30日㈰、１日目は10時～17時、２日目は９時30分～16時30分
場帯広コア専門学校（西11南41）
定先着20人
¥1000円程度の実費(食材費など)
申問８月19日㈬までに、申込書を直接または郵送、ファクスで地域福祉課（〒080・8670西５条南７丁目１、市庁舎３階、☎65・4113、F23・0158）へ。市ホームページからも申し込み可能。
市ホームページID.1009154

ゆっくりんのいばしょ（帯広市ひきこもり支援事業）

社会とつながるための第一歩として利用できる「居場所」です。
専門の職員が常駐します。
対市内在住のひきこもり状態にある人
日８月25日㈫、13時～15時
場ダイイチ白樺店内「地域支縁くらぶ白樺」（白樺16西２）
問帯広市ひきこもり支援ステーションゆっくりん（西６南６、ソネビル２階、☎67・6121、✉yukkurin@keisei-kai.jp）
担当課地域福祉課
市ホームページID.1016890

認知症・家族の集い「茶話会」

認知症の人の家族や認知症について知りたい人が交流できる。
対市民
日８月27日㈭、13時30分～15時
場グリーンプラザ（公園東町３）
¥100円
問介護高齢福祉課（市庁舎１階、☎65・4145）
市ホームページID.1014775

認知症サポーター養成講座

認知症の基本的な知識や認知症の人への接し方などを学ぶ。
対市民または帯広市内に通学、通勤している人
日９月５日㈯、10時～11時30分
場帯広けいせい苑小規模多機能ホームいなほ（西５南37）
定先着20人程度
申問９月３日㈭までに、直接または電話で介護高齢福祉課（市庁舎１階、☎65・4145）へ。WEB（ウェブ）フォームから申し込みも可能。
市ホームページID.1004989

成年後見フォーラム

安心できる老後に備えるため、成年後見制度の講演会を開催。
日９月９日㈬、14時～16時
場とかちプラザ（西４南13）
定先着150人
申問９月４日㈮までに、申込書を直接または郵送、ファクスで成年後見支援センターみまもーる（〒080・0847公園東町３丁目９番地１、グリーンプラザ内、☎20・3225、F20・3226）へ。申込書はみまもーるで配布のほか、同ホームページからダウンロード可能。
担当課地域福祉課

ボッチャ教室

ボッチャを体験する教室を開催。手話・要約筆記通訳が必要な人は早めにお申し込みください。
対市内在住で障害者手帳をお持ちの人や難病の人
日９月16日㈬、10時～11時30分
定先着12人
場申問８月24日㈪～９月４日㈮までに、電話またはファクスで、障害者生活支援センター（東８南13、保健福祉センター内、☎25・9701、F25・9703）へ。

第35回財団杯身障者パークゴルフ大会

パークゴルフを通して親睦を深めるイベント。
対市内在住で障害者手帳をお持ちの人
日９月５日㈯、８時15分～
定先着50人
場帯広の森運動公園パークゴルフ場（南町南７線56）
申問８月20日㈭までに、電話で帯広の森陸上競技場（南町南７線56、☎47・1188）へ。
※道具の貸し出しを希望する人は申し出てください。
担当課スポーツ課

帯広市家族介護者リフレッシュ事業

要支援・要介護認定を受けた65歳以上の高齢者を在宅で介護している家族に、心身のリフレッシュをしてもらうための事業です。
詳細は各申込先へ問い合わせください。
対市内在住で65歳以上の要支援１・２、要介護１～５の家族を介護している市民（同居でなくても可）
担当課介護高齢福祉課　市ホームページID.1004987

開催日 ※いずれか１回のみ	テーマ	申込先
８月31日㈪	楽しく脳トレゲーム＆茶話会de（デ）リフレッシュ（終了後、お弁当を配布）	帯広至心寮（☎24・1150）
９月３日㈭	秋の交流お食事会	帯広けいせい苑（☎53・4771）
９月４日㈮	そば打ち体験～美味しいお蕎麦でお食事会～	愛仁園（☎49・2338）
９月18日㈮	小物づくりと交流会（終了後、お弁当を配布）	帯広市社会福祉協議会（☎21・3292）

げんき活動コース チャレンジデー

介護予防のための運動などを体験できます。開催場所や時間など、詳細は各事業者へ問い合わせください。
対65歳以上の市民
担当課介護高齢福祉課　市ホームページID.1006491

開催日	実施事業者
８月４日㈫	ジョイリハ西５条（☎49・3060）
８月５日㈬	デイサービスセンター太陽園（☎64・5565）
８月６日㈭、20日㈭	コムニの里おびひろ小規模多機能型居宅介護事業所（☎20・1600）
８月６日㈭	認定NPO法人ふまねっと帯広支部（☎080・6090・5939）
８月20日㈭、21日㈮	通所介護事業所ふるさと（☎41・8341）
８月21日㈮、27日㈭	ツクイ帯広WOW（ワウ）（☎20・1562）

認知症フォーラム

問介護高齢福祉課（市庁舎１階、☎65・4145、F23・0163）
認知症を正しく理解するための認知症フォーラムを開催します。地域包括支援センター職員による認知症の個別相談も行います。

講　演

①新しい認知症観について考える～「自分事として」お互い様、支え愛の認知症ケア～
講師本保 幸江 氏（大江病院認知症看護認定看護師）

②身近な病気「三大認知症」への気づき～家族に伝えたい認知症の人との接し方～
講師宮澤 仁朗 氏（亀田北病院 院長）

対管内在住者
日８月29日㈯、13時30分～15時20分
場市民文化ホール（西５南11）
定先着400人
申８月28日㈮までに、電話またはファクスで介護高齢福祉課へ。WEB（ウェブ）フォームからの申し込みも可能。
市ホームページID.1016741

自衛官などを募集　応募資格などの詳細は、募集案内所へ問い合わせください。　問自衛隊帯広募集案内所（西5南14、☎23・8718）
市ホームページID.1010704、1023591

保険・年金・税金

固定資産税に関するお願い

住宅やアパートの敷地として利用している土地は、面積に応じた特例措置が適用になる場合があります。土地や家屋の利用状況が変わった場合は、連絡してください。

また、市では現地調査を実施しています。調査の一環で土地や家屋の所有者に対して、利用状況を確認することがありますので、ご協力をお願いします。

詳細は市ホームページを確認してください。

問資産税課（市庁舎２階、☎65・4122）

市ホームページID.1002538

国民年金に関するお知らせ

問❶戸籍住民課（市庁舎１階、☎65・4143）、❶❷帯広年金事務所（西１南１、☎25・8113、音声案内２番→２番）

❶海外へ転出したときは国民年金に任意加入することができます

保険料を納めることで受給要件を満たした場合、納付済みの期間に応じた老齢基礎年金を受け取ることができます。また、任意加入中の海外在住期間に死亡したときや病気やけがで障害が残ったときに、遺族基礎年金や障害基礎年金を受給できる場合があります。

保険料は日本国内の預貯金口座からの口座振替か、国内にいる親族などの協力者が本人の代わりに納める方法があります。

対日本国籍を持つ国民年金第１号被保険者

❷国民年金保険料の口座振替

前払いすると保険料が割り引きされる前納制度があります。口座振替で10月から翌年３月まで前納する６カ月前納の申し込み期限は、８月末です。

その他

空き地の適正管理にご協力ください

空き地の雑草は、放置しておくと害虫の発生やごみの投棄、野火の発生などの原因になります。空き地の所有者や管理者は、定期的に草刈りをするなど、適正な管理をお願いします。

問環境課（市庁舎６階、☎65・4136）

帯広発明相談会

特許、商標などの知的財産に関する出願や権利侵害などのお悩みについて、無料で相談に応じる。

日８月19日(水)、11時～16時

場LAND（ランド）（西２南11）

定先着４人

申問８月18日(火)までに、電話で経済企画課（市庁舎７階、☎65・4167）へ。

市ホームページID.1005527

お墓に関するお知らせ

問戸籍住民課（市庁舎１階、☎65・4144）

◆お墓参りのマナーを守りましょう

お盆期間中は多くの人がお参りに訪れます。供え物やごみはカラスやキツネに荒らされて、お墓が汚れてしまうので、必ずお持ち帰りください。

◆中島霊園墓地の貸し出し

市内、市外の居住を問わず、随時個人で申し込みできます。詳しくは問い合わせください。

国保脳ドックの追加募集を行います

問い合わせ　国保課（市庁舎１階、☎65・4138）

市ホームページID.1002650

４月に募集を行った国保脳ドックの追加募集を行います。MRI検査、MRA検査、血液検査、尿検査、身体測定などを自己負担5000円で受診できます。申込者が多数の場合は抽選で決定します。

対　象

①～④を全て満たす人
①帯広市国保加入者で、昭和62年３月31日以前に生まれた40歳以上の人
②令和７年度以前の国民健康保険料に未納がない世帯の人
③令和７年度の国保脳ドックを受診していない人
④令和８年度の国保人間ドック・脳ドックに当選していない人、特定健診を受診していない人

申し込み方法

インターネットで申し込むか、申込書を国保課へ郵送または国保課、川西・大正支所に直接持参してください。申込書は、国保課、川西・大正支所、各コミセン、大空会館で配布しています。

インターネットからの申し込みはこちら▶

【送付先】
〒080・8670　西５条南７丁目１番地　帯広市役所国保課ドック受付係

ヤングケアラーを知っていますか

問い合わせ　子育て支援課（東８南13、保健福祉センター内、☎25・9700）

ヤングケアラーはこんな子どもたちです

家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どもをいいます。

障害や病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている

家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている

障害や病気のある家族の世話や見守りをしている

目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている

日本語が第一言語でない家族や障害のある家族のために通訳をしている

家計を支えるために労働をして、障害や病気のある家族を助けている

アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している

がん・難病・精神疾患などの慢性的な病気の家族の看病をしている

障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている

障害や病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

©一般社団法人日本ケアラー連盟/illustration:Izumi Shiga

「あの子、ヤングケアラーかもしれない」と思ったら

ヤングケアラーは家庭内の問題であるため、周囲から見えにくく、子ども本人や家族が自覚していない場合があります。また、周囲も家庭の問題にどこまで関わればよいか分からないことなどから、必要な支援につながりにくい状況にあります。

ヤングケアラーの対応には、地域や職場などで子どもや家族と関わる周囲の大人の「気付き」が大切です。また、虐待など緊急性の高い場合を除き、子どもや家族の気持ちに配慮しながら、支援につなげることも大切です。

周囲のお子さんが「ヤングケアラーかもしれない」と感じたときは、まずは子育て支援課にご相談ください。

インターネットからも相談できます

▶ヤングケアラー相談窓口

あなたの夢を叶える創業支援

問い合わせ　商業労働課（市庁舎７階、☎65・4165）

市では、帯広商工会議所、各金融機関、とかち財団（LAND（ランド））などと連携し、創業希望者の活動を支援しています。

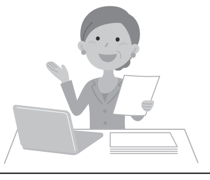
市ホームページID.1005554

創業支援を受けるには

① 支援機関に行く
《支援機関》
・帯広商工会議所
・金融機関
・LAND　など

② 経営、財務、人材育成、販路開拓に関して「個別相談支援」や「創業セミナー」を受ける

③ 支援機関が作成した創業カルテを市に提出し、証明書の交付を受ける



証明書の交付を受けると、以下の支援策を活用できます

①会社設立時の登録免許税の軽減
②信用保証協会の創業関連保証の特例
③日本政策金融公庫の新規開業・スタートアップ支援資金の貸付利率の引き下げ
④小規模事業者持続化補助金<創業型>の申請対象

帯広市中小企業振興融資制度

市ホームページID.1005534

市内の金融機関を通じて、信用保証料の補助が受けられる低利な新規開業者向けの資金を用意しています。詳細は市ホームページを確認するか、商業労働課へ問い合わせください。

8月の燃やさないごみ、有害危険ごみの収集日　燃やすごみが月・木曜日収集地区にお住まいの人は、８月12日(水)、26日(水)です。燃やすごみが火・金曜日収集地区にお住まいの人は、８月５日(水)、19日(水)です。　問清掃事業課（西24北４、☎37・2311）

Mayor Ueno's Column

市長コラム 選ばれるまち、おびひろ

～願いをつなぐ～

帯広市長 上野 庸介

「市長室へようこそ」で行事記録などを紹介しています。

夏本番です。８月14・15日には、第79回おびひろ平原まつりが開催されます。

帯広の夏を彩る定番ですが、その第１回は「平和まつり」という名称でした。敗戦後の混乱で中心街の人出も減る中、商工業の振興と街のにぎわいの回復を願い、帯広市と帯広商工会議所によって、昭和22年９月に開催されています。同じ年に施行された新しい憲法のもと、〝荒廃した時代に明るい気分を取り戻したい〟そんな願いを込めて名付けられたそうです。その後、第６回からお盆の時期へと移り、現在の「平原まつり」となりました。

商いのにぎわいを取り戻す願いから始まったこの祭りに、現在は、原野を切り拓いた先人への感謝と五穀豊穣（ほうじょう）を願う「夢降夜（ゆめふるや）」が加わっています。平原まつりは時代とともに、その姿も、込められる願いも、「深化」しつつ受け継がれてきました。人が集い、思いがつながるこうした営みを、市民とともに次の世代へ引き継いでいく。それもまた、まちづくりの大切な仕事だと考えています。

先人たちの願いに思いをはせながら、多くの皆さんに今夏のひとときを楽しんでいただけたらと思います。会場でお会いできることを楽しみにしています。

安心安全メモ

問い合わせ 危機対策課（市庁舎５階、☎65・4131）

特殊詐欺に用心を！

帯広市内では、今年に入ってからも現金をだまし取られる特殊詐欺被害が多発しています。

特殊詐欺には多様な手口があり、詐欺かどうか判断することが難しくなっています。事例を知り、詐欺にあわないようご用心ください。

⚠こんな被害が発生しています⚠

- 事例１ 投資コンサルタントを名乗る男からSNSを通じて投資に誘われ、現金をだまし取られる被害
- 事例２ 債権回収会社や警察を名乗る男などからスマートフォンに連絡があり、「保釈保証金を払って欲しい」などと言われ、現金をだまし取られる被害

振り込む前に周囲の人や家族などに相談するか、警察相談ダイヤル『＃９１１０』に連絡してください！

食中毒予防について

問い合わせ 健康推進課（東８南13、保健福祉センター内、☎25・9721）

市ホームページID.1004863

食中毒の原因となる細菌やウイルスは、食材以外に自分の手に付着していることがあります。手を洗わずに食材や食器などを触ると、手を介して細菌やウイルスが付着することもあるため、小まめにせっけんで丁寧に手を洗うことが重要です。

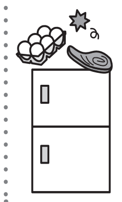
食中毒の原因菌を

つけない

菌が食品に付かないよう手や調理器具はしっかり洗う。

肉や魚などは汁が他の食品に付かないようビニール袋に入れ、分けて保存する。

増やさない



冷蔵庫は10℃以下、冷凍庫はマイナス15℃以下になるよう温度管理に気を付け、食品は早めに食べきる（室内に放置しない）。

やっつける

食品の内部まで十分に加熱する（中心温度75℃以上、１分以上の加熱）。

調理器具は定期的に消毒する。

食中毒かなと思ったら

嘔吐（おうと）や下痢の症状は、原因物質を排除しようという体の防御反応です。自己判断でむやみに市販の下痢止めなどの薬を服用せずに、早めに医療機関を受診しましょう。

橋の架け替え工事に伴う迂回路（うかい）への切り替えについて（18条通）

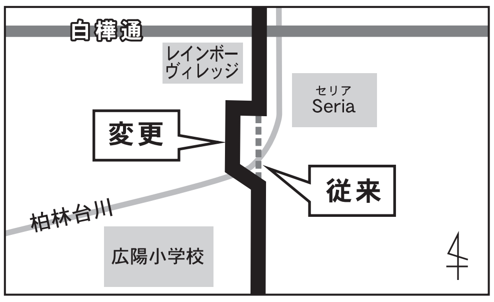
問い合わせ 土木課（市庁舎６階、☎65・4183）

18条通（西18～西19南３）において、令和10年度末まで橋の架け替え工事を行うため、迂回路を設置し、交通の切り替えを行います。

迂回路は急なカーブとなり、小学生などの歩行者の通行も多いため、通行の際は標識に従い、徐行運転での通行をお願いします。

ご不便をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をお願いします。

迂回路への切り替え時期 ８月下旬



▲詳細は市ホームページを確認してください

生活や仕事で困ったときは

～ 帯広市自立相談支援センター「ふらっと」へ ～

問い合わせ 生活支援第１課（市庁舎１階、☎65・4235）

「ふらっと」は、日常の生活や仕事、家族、金銭の問題など、さまざまな理由で生活に困り事を抱えている人の相談窓口です。

相談員が問題の原因を整理し、一人ひとりの状況に合わせた支援プランの作成や、各種手続きのサポートを行っています。

また、相談内容に応じて、市や医療機関などの関係機関への紹介や同行も行っています。

支援までの流れ

【対象者】

市内に居住していて、経済的に困っている人、最低限度の生活を維持することができなくなる恐れのある人（生活保護受給者は除く）と、その家族など。

【相談方法】

来所、電話、Ｅメールで相談を受け付けています。面談を希望する場合は、事前に連絡してください。

- 面談 面談をしながら困り事を整理
- 計画 解決に向けて支援プランを作成
- 支援 自立に向けてお手伝いします

●受付日時 月～金曜日、8時45分～17時30分 ※祝日・年末年始を除く

●場所 西６条南６丁目 ソネビル２階（ソネビル東館に駐車場あり）☎20・7366 ✉obihiro-flat@keisei-kai.jp

秘密厳守 相談無料

気軽に相談してください

市長への手紙 まちづくりに皆さんの声を生かします。市政に関するご提言、ご意見などをお寄せください。 問 広報広聴課（市庁舎３階、☎65・4109、✉tegami@city.obihiro.hokkaido.jp） 市ホームページID.1004155